

LINEを利用した ワクチン接種予約システムについて

令和3年6月3日

紀の川市企画部企画経営課

目次

1. ワクチン予約システム概要

2. 導入経緯・目的

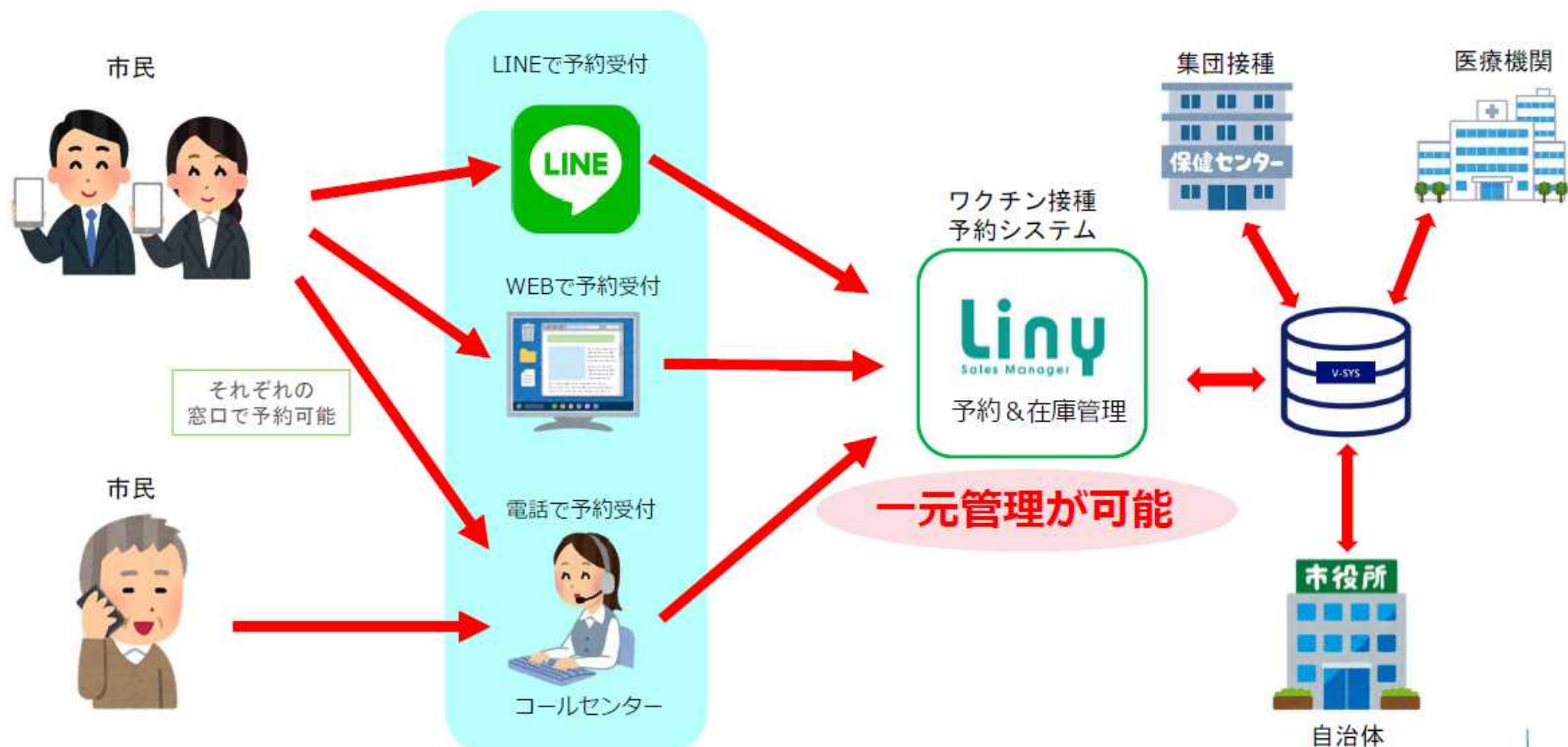
3. 導入効果

4. LINE問題での対応

5. 今後の展望

1. ワクチン予約システム概要

Liny（リニー）： ①クラウドサービス
②LINE、WEB及び電話の予約を一元管理

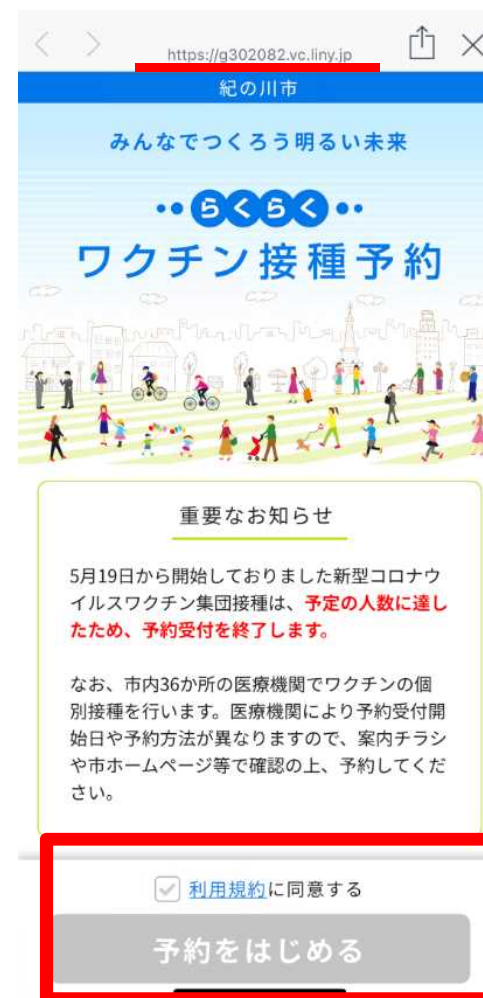
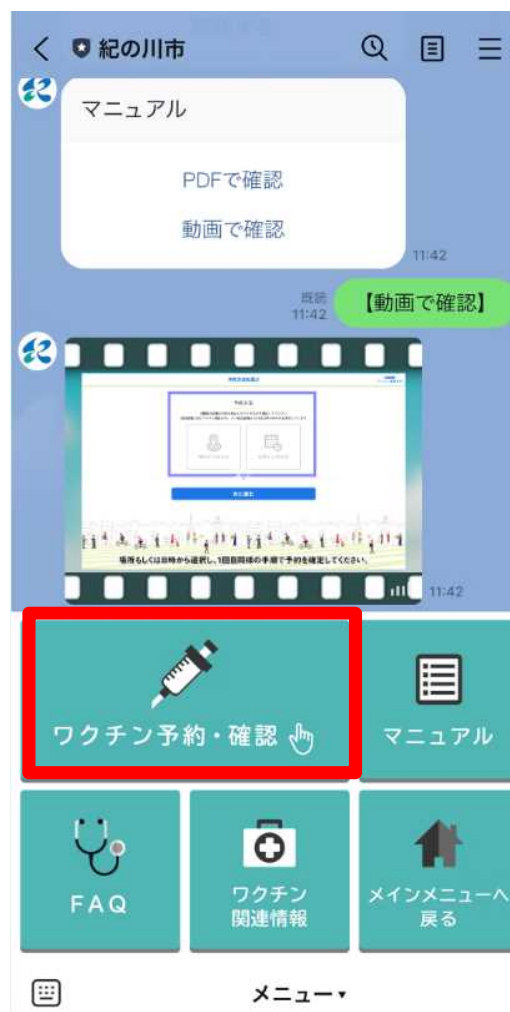


Copyright © Social Databank Co., Ltd. All Rights Reserved.

※画面や機能は開発中となりますので変更の可能性もございます

1. ワクチン予約システム概要

- LINE画面 : ① 6つのメニューの一つが「ワクチン予約」
② LINEは入口にすぎず、WEBと同じページへ遷移



1. ワクチン予約システム概要

- 予約手続き : ①「接種券番号」及び「生年月日」で本人確認
②接種会場及び日時は予約が空いていれば予約可能
③電話枠とWEB枠は別で用意

個人の認証

接種券番号

10桁の接種券番号を入力しましょう

0123456789

生年月日

確認のために生年月日を入力してください

1960年 (昭和35年)

1月 1日

次に進む

… 省略 …

- ・LINE連携の選択
- ・氏名、電話番号、メールアドレスの入力（接種が中止になった場合等に連絡するため）
- ・接種会場の選択
- ・接種日時の選択

予約確定

目次

1. ワクチン予約システム概要

2. 導入経緯・目的

3. 導入効果

4. LINE問題での対応

5. 今後の展望

2. 導入経緯・目的

<ミッション>

市民が予約から接種までをスムーズに行えるようにすること。

<課題>

・人的リソース不足

→どの部署も忙しく、十分な人的リソースの確保が困難だった。

・ノウハウ不足

→給付事務においては、事務フローが固まるまでに多くの時間を費やしてしまった。

旅行会社への委託を検討

理由①コロナ禍で人的リソースがある。
②給付事務でのノウハウが蓄積している。

Linyの紹介

目次

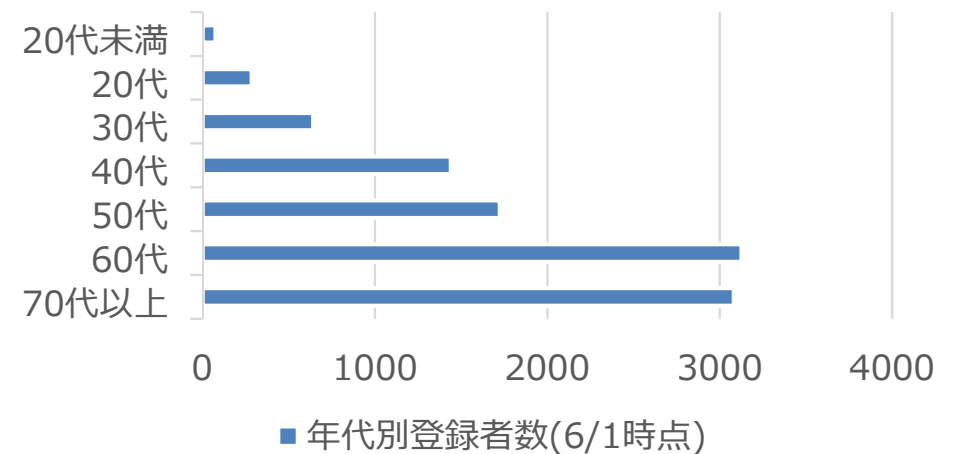
1. ワクチン予約システム概要
2. 導入経緯・目的
3. 導入効果
4. LINE問題での対応
5. 今後の展望

3. 導入効果

■ LINE登録者数推移



年代別登録者数(6/1時点)



■ (参考) ワクチン予約状況等

| 項目 | 5/24時点 |
|---------------|--------|
| LINE及びWEB予約者数 | 2,280人 |
| 電話予約者数 | 2,100人 |
| 接種率（2回接種完了） | 5.37% |
| 和歌山県内の平均接種率 | 10.04% |

目次

1. ワクチン予約システム概要
2. 導入経緯・目的
3. 導入効果
4. LINE問題での対応
5. 今後の展望

4. LINE問題での対応

■ LINE問題とは

LINEユーザーの個人情報中国在るアプリ開発の委託先企業から閲覧可能であったことによる問題。

■ 紀の川市の対応

| 通番 | 論点 | 紀の川市の考え |
|----|---------------------|---|
| 1 | ワクチン接種予約システムの安全性 | <p>予約システムとLINEアプリは別物であり、LINE問題の影響は受けません。</p> <p>※参考・・・予約システムは、直接LINEに申し込みデータを入力するものではなくLinyというソフトウェアを利用し、開発会社（ソーシャルデータバンク社）が国内設置のサーバーで情報管理をしており、アクセス権限も本事業に割り当てられた限られた者のみで、国外に権限を有する者はいません。</p> |
| 2 | 紀の川市LINE公式アカウントの安全性 | <p>友だち登録時には、性別・年代・居住地のみを取得しており、個人情報を取り扱っていません。また、データもLiny開発会社で保管しているため安全です。</p> |

目次

1. ワクチン予約システム概要
2. 導入経緯・目的
3. 導入効果
4. LINE問題での対応
5. 今後の展望

5. 今後の展望

■ 展望の一覧

| 通番 | 内容 |
|----|-------------------------------|
| 1 | 高齢者等でデジタル機器の操作に不慣れな方への対応 |
| 2 | 各種システムやサービスにおけるLINEのプラットフォーム化 |